

ゆるキャラ「一茶さん」 デザイン募集中です!

小林一茶生誕 250 年を記念して制作するマスコットキャラクター(ゆるキャラ)「一茶さん」のデザインを公募しています。どなたでも応募可能で、点数の制限もありません。たくさんの方のご応募をお待ちしています。

■募集期間 ~7月31日(日) 当日消印有効

■募集内容 小林一茶をモチーフにしたキャラクター/カラーで、立体化可能なもの/自作の未発表作品であること/正面を向き、全身がわかること/単体で1つの作品となること

■応募方法

①A4判白色用紙(縦長に使用、応募用紙1枚につき1作品)に彩色したデザインをはっきりと見やすく描いてください

②手書き、電子データ等、作画の方法は不問

③必要事項を記入した専用応募用紙を添付(町HPからダウンロードできます)

④応募は持参・郵便・Eメール(FAX不可)

■選考方法 一茶生誕 250 年夏まつり実行委員会が厳正に選考し、3 作品を選出します。夏まつり当日、来場者の方からの投票で、最優秀作品を決定します

■発表 8月31日(日)開催予定の「一茶生誕 250 年夏まつり」で、最優秀作品を発表するとともに、ご応募いただいた作品を展示します

■最優秀賞 北信濃の特産品詰め合わせ1年分をプレゼント

■その他の注意事項 作品は、必要に応じて変更・修正する場合があります/採用作品に関する一切の権利は、信濃町に帰属し、商品化等に関する対価は無償とします/採用作品は、商標登録します

詳細は町 HP または下記までお問い合わせを

【応募・問い合わせ先】

〒389-1392 信濃町大字柏原428-2
一茶生誕 250 年夏まつり実行委員会事務局
(信濃町教育委員会事務局内)
電話:026-255-5923
Eメール:kyouikuinkai@town.shinanomachi.nagano.jp



5月5日一茶まつり大盛況!!

① 第一スーパー会場のアトラクション(北村さくらさん撮影) / ② 前夜祭、鬼島太鼓の演奏 / ③ ものまね芸人の小福山雅治さん / ④ 信濃小中学校吹奏楽部の演奏 / ⑤ 上島竜兵さんとほしのゆきさんが登場し大にぎわいの会場 / ⑥ 俳諧寺の幻想的なキャンドルナイト / ⑦ 小中学生俳句大会の表彰式、小学生の部の一コマ / ⑧ 一茶記念館会場で信州プロレスリングのパフォーマンス(鹿島なな子さん撮影) / ⑨ 黒姫龍神太鼓の演奏 / ⑩ 青空のもと一茶音頭パレード



大盛況でした。
会場ステージでは、信州プロレス、黒姫龍神太鼓などたくさん催し物が行われました。特に今回は、スペシャルゲストとして、ダチョウ倶楽部の上島竜兵さんと、長野市出身芸人のほしのゆきさんが登場!お二人の登場が近づくにつれ、たくさんの方が詰めかけ、出番の際には一茶記念館前が人で埋め尽くされていました。
第一弾の一茶まつりが大盛況でスタートした「一茶イヤー」。8月31日には今年が目玉となるイベント「一茶生誕250年夏まつり」が予定されています。昼間は信濃町の夏野菜や近隣市町村の特産品を販売する野菜市、夜は町内の神楽・獅子舞・お神輿などの饗宴と打ち上げ花火で、一茶さんの生誕250年を祝う予定です。主催する「一茶生誕250年夏まつり実行委員会」では、今回の一茶まつりに負けないように、たくさんの方にお越しいただけるイベントとなるよう準備を進めておりますので、皆さん是非ご期待ください!

「一茶イヤー」は、春の恒例行事で、今年30回を数える「一茶まつり」が5月5日に開催されました。今年は前日の5月4日に前夜祭も開催され、たくさんの方が訪れ、盛り上がりしました。
前夜祭、柏原体育館のステージでは、信濃小中学校吹奏楽部の演奏、木島平村の中学生と高校生で構成された「鬼島太鼓」の迫力ある演奏、また、ものまね芸人「小福山雅治さん」によるものまねなどで大いに盛り上がりしました。小丸山公園の俳諧寺周辺は、キャンドルでライトアップされ、幻想的な夜を演出していました。
一茶まつり当日は、青空と暖かな陽気の絶好のおまつり日和に、桜も彩りを添えていました。朝、黒姫駅前から一茶記念館まで、恒例の一茶音頭のパレードでお祭りがスタートしました。今年、本会場の他、黒姫駅前や第一スーパー柏原店など5会場でたくさんのお出し物や屋台が出て

今年は一茶生誕250年。町では、一茶の誕生日5月5日から、一茶の命日11月19日まで、「一茶イヤー」と銘打ち様々なイベントを企画しています。
その第一弾として、春の恒例行事で、今年30回を数える「一茶まつり」が5月5日に開催されました。今年は前日の5月4日に前夜祭も開催され、たくさんの方が訪れ、盛り上がりしました。
前夜祭、柏原体育館のステージでは、信濃小中学校吹奏楽部の演奏、木島平村の中学生と高校生で構成された「鬼島太鼓」の迫力ある演奏、また、ものまね芸人「小福山雅治さん」によるものまねなどで大いに盛り上がりしました。小丸山公園の俳諧寺周辺は、キャンドルでライトアップされ、幻想的な夜を演出していました。
一茶まつり当日は、青空と暖かな陽気の絶好のおまつり日和に、桜も彩りを添えていました。朝、黒姫駅前から一茶記念館まで、恒例の一茶音頭のパレードでお祭りがスタートしました。今年、本会場の他、黒姫駅前や第一スーパー柏原店など5会場でたくさんのお出し物や屋台が出て

今年は一茶生誕250年。町では、一茶の誕生日5月5日から、一茶の命日11月19日まで、「一茶イヤー」と銘打ち様々なイベントを企画しています。
その第一弾として、春の恒例行事で、今年30回を数える「一茶まつり」が5月5日に開催されました。今年は前日の5月4日に前夜祭も開催され、たくさんの方が訪れ、盛り上がりしました。
前夜祭、柏原体育館のステージでは、信濃小中学校吹奏楽部の演奏、木島平村の中学生と高校生で構成された「鬼島太鼓」の迫力ある演奏、また、ものまね芸人「小福山雅治さん」によるものまねなどで大いに盛り上がりしました。小丸山公園の俳諧寺周辺は、キャンドルでライトアップされ、幻想的な夜を演出していました。
一茶まつり当日は、青空と暖かな陽気の絶好のおまつり日和に、桜も彩りを添えていました。朝、黒姫駅前から一茶記念館まで、恒例の一茶音頭のパレードでお祭りがスタートしました。今年、本会場の他、黒姫駅前や第一スーパー柏原店など5会場でたくさんのお出し物や屋台が出て

一茶生誕250年 盛り上げよう!! 「一茶イヤー」

全国小中学生俳句大会 町内特選句

初雪や学校じゅうでさけぶ声
3年生 柳本 結希さん

さむくなり空のなみだもこぼったよ
5年生 諏訪戸 日和さん

冬の牙やねにかがやくつららかな
5年生 小林 北斗さん

信濃町一茶さんも雪化粧
6年生 熊川 亜優さん

新米の今年も食べる父の味
8年生 外谷 萌花さん

夜桜はやみを舞い散るモンシロチョウ
8年生 佐藤 聖梨奈さん

雪つもり家族集める団炉裏の火
9年生 北村 晶さん

※学年は昨年のお応募当時のものです。

